



**USER'S
MANUAL**

Bluetooth™ ヘッドセット

BT-02HS

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

使用前に必ずお読みください

本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

ご注意

- ・本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ハードウェア、ソフトウェア、外觀に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

著作権等

- ・本書に関する著作権は、ブラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。ブラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もブラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

ご利用上の注意

Bluetooth™接続においては、IEEE802.11gまたはIEEE802.11b無線LAN、その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所その他、電波状態の悪い環境で使用した場合、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

Bluetooth™と無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth™、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

重要なデータを送受信した後は、必ずデータ内容の確認をしてください。

万一データの変化や消失が確認された場合には、再度送受信を実施して、再びデータ内容の確認を行ってください。また、データの変化や消失を防ぐため、重要なデータは、元となるデータを他の記録装置に保管(バックアップ)しておくことをおすすめします。

本製品は、無線通信時のセキュリティ対策として、Bluetooth™の標準仕様に準拠したセキュリティ機能を搭載しています。

しかし、本カードの使用環境によっては、上記セキュリティが十分でない場合があります。このため、お客様ご自身でも、Bluetooth™によるデータ通信の際は十分にご注意いただき、セキュリティ対策を施されますよう、お願い致します。

弊社は、Bluetooth™によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。

2. 4 F H 1

- 1) 2.4 : 2,400MHz帯を使用する無線設備を表す。
- 2) FH : 変調方式がFH-SS方式であることを示す。
- 3) 1 : 想定される干渉距離が10m以下であることを示す。
- 4) ████████ : 2,400MHz～2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

健康への影響

Bluetooth™ワイヤレステクノロジーを用いた製品は他の無線製品と同様、無線周波の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルに抑えられています。

本製品の動作は無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものです。

ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者がBluetooth™ワイヤレステクノロジーの使用を制限する場合があります。以下にその例を示します。

飛行機の中でBluetooth™ワイヤレステクノロジーを用いた製品を使用する場合
他の装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境(空港など)において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、Bluetooth™ワイヤレステクノロジーを用いた装置の電源を入れる前に、管理者に使用の可否について確認してください。

| | |
|-----------------|---|
| 必ずお読みください | 1 |
|-----------------|---|

第1章 はじめに

| | |
|--|---|
| 1. Bluetooth (ブルートゥース) ワイヤレス技術について | 4 |
| 2. 製品概要 | 5 |
| 3. 同梱物 | 6 |
| 4. 各部の名称とはたらき | 7 |

第2章 本製品の使用方法

| | |
|-------------------|----|
| 1. バッテリーの充電 | 10 |
| 2. 本製品の状態 | 11 |

第3章 コンピュータ/PDAと通信

| | |
|------------------------|----|
| 1. コンピュータ/PDAと通信 | 14 |
| 2. ペアリング設定 | 14 |
| 3. 接続 | 16 |

第4章 携帯電話と通信

| | |
|------------------|----|
| 1. ペアリング設定 | 18 |
| 2. 通話方法 | 19 |

付録A よくある質問

付録B トラブルシューティング

付録C 製品仕様

付録D お問い合わせ先

第 1 章

はじめに

- 1. Bluetooth(ブルートゥース)ワイヤレス技術について... 4
- 2. 製品概要 5
- 3. 同梱物 6
- 4. 各部の名称とはたらき 7

1. Bluetooth(ブルートゥース) ワイヤレス技術について

1章

ブルートゥースは、短距離無線通信技術の一つです。ブルートゥースに対応している機器(携帯電話、PDA機器、デスクトップ/ノートコンピュータ、マウスやキーボードまたプリンタなどの入出力機器、家電機器)同士で無線通信ができます。ブルートゥースとは、国際的に認められているISM(工業・科学・医療)周波数帯域で動作するよう設計された世界規格です。ISM帯域(2.4~2.48GHz)内で、ブルートゥース送信は毎秒1,600回、79の異なる周波数間を移行します。また通信範囲はクラスIIで約10メートルです。



BT-02UD2を使った無線ネットワーク使用例

2. 製品概要

本製品は最新のブルートゥース技術を使って開発された小型ブルートゥース対応ヘッドセットです。他のブルートゥース製品（携帯電話、デスクトップ/ノートコンピュータ、オーディオゲートウェイ・プロファイルに対応したPDA）間で、約10メートルの範囲で無線通信ができます。本製品はCSR BC02とLTCC技術を統合した高速で信頼性の高い音声通信を実現します。

1



BT-02HS



BT-02UD2

コンピュータと通信



BT-02HS



携帯電話

携帯電話と通信

3. 同梱物

1

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

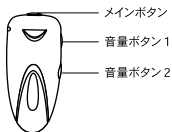
BT-02HS (本製品)
専用ACアダプタ
専用USBアダプタ
首掛け用ストラップ&フック
ユーザーズ・マニュアル
安全に関する説明書
保証書

同梱物に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

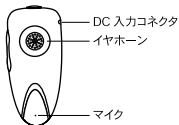
4. 各部の名称とはたらき

1章

BT-02HS (本製品)



本製品前面



本製品裏面

マイク

青LED&赤LED : 青または赤のLED

メインボタン : 電源オン/オフ

音量ボタン1 : 音量を大きくします。

音量ボタン2 : 音量を小さくします。

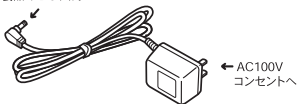
DC入力コネクタ : 専用ACアダプタまたは専用USBアダプタを接続します。

青LED&赤LED、メインボタンの詳細は「第2章 本製品の使用方法 2.本製品の状態11ページ」を参照してください。

1

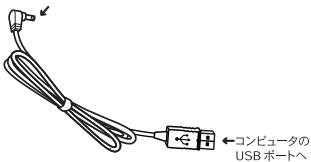
専用ACアダプタ

本製品の DC 入力へ



専用USBアダプタ

本製品の DC 入力へ



第2章

本製品の使用方法

- 1. バッテリーの充電 10
- 2. 本製品の状態 11

1. バッテリーの充電

本製品は、充電可能なりチウム・ポリマーバッテリー内蔵型です。バッテリーが完全に充電されているときは、通話は約3～4.5時間、待機は約100時間可能です。工場出荷時のバッテリーは完全充電していません。初めてお使いになるときは十分に充電をしてください。

バッテリー残量

バッテリー残量が少なくなると赤LEDが点滅し、警告音がなります。

充電の方法

充電の方法は専用ACアダプタまたは専用USBアダプタを使います。

・専用ACアダプタの使い方

専用ACアダプタを本製品のDC入力コネクタに接続してからACコンセントに接続します。充電中は赤LEDが点灯します。充電が完了すると赤LEDは消灯します。

充電完了は約1.5時間かかります。

・専用USBアダプタの使い方

専用USBアダプタはコンピュータ用です。他の機器のUSBポートに接続しないでください。

専用USBアダプタを本製品のDC入力コネクタに接続してからコンピュータのUSBポートに接続します。充電中は赤LEDが点灯します。充電が完了すると赤LEDは消灯します。

充電完了は約1.5時間かかります。

2. 本製品の状態

電源オン

オフのときに、メインボタンを2秒以上押し続けます。

電源が入ると待機モードになります。

発信音：2回（低-高）

青LED：5回点滅

電源オフ

メインボタンを2秒以上押し続けます。

赤LED：2回点滅の後、消灯

待機モード（節電中）

Bluetoothの準備ができた状態です。

オフのときにメインボタンを2秒ほど押します。

青LED：1回点滅/3秒毎

ペアリングモード

他のBluetooth機器をお互いに関連付ける（ペアリング）ときにペアリングモードにします。オフのときに、メインボタンを5秒以上押し続けます。

ペアリングモード時： 青LED&赤LED：早く点滅

ペアリング成功時： 青LED：点灯、赤LED：消灯

リンクモード

他のBluetooth機器と接続中または接続先から接続要求中の状態です。

携帯電話に電話がかかってきたときも同じ状態になります。

青LED：4回点滅/3秒毎

バッテリー残量少

発信音：警告音

赤LED：点滅

2

携帯電話に着信があるとき

発信音：有

青LED：3秒ずつ4回点滅

第3章

コンピュータ/PDAと通信

- 1. コンピュータ/PDAと通信 14
- 2. ペ어링設定 14
- 3. 接続 16

1. コンピュータ/PDAと通信

本製品は、オーディオゲートウェイ・プロファイルに準拠したブルートゥース対応コンピュータ/PDAと通信できます。

これらの機器のセットアップ方法は、お使いのブルートゥース対応コンピュータ/PDAのユーザーズマニュアルを参照してください。

通信をするために、最初にペアリング設定が必要です。

3

2. ペアリング設定

2-1. 本製品をペアリングモードにします。

ペアリングモードは一度、本製品の電源をオフにし、その後メインボタンを5秒以上押しつづけます。青LED&赤LEDが早く点滅します。

2-2. コンピュータ/PDAからペアリング要求をします。

お使いのコンピュータ/PDAのユーザーズ・マニュアルを参照してください。

2-3. コンピュータ/PDAでパスキー(PINキー)の入力を求められたら、「1234」と入力します。

ペアリングに成功すると、赤LEDは消え青LEDが点滅します。

ペアリングモード継続時間

ペアリングモードでペアリングができない状態が継続すると(約2分間)本製品のペアリングモードが自動的に切れ、前回成功しているペアリングが有効になります。ペアリングが成功するまで2-1~2-3の設定をくりかえしてください。

ワンポイント

ペアリングとは?

ペアリングとは、ブルートゥース機器をお互いに関連付ける操作をいいます。ペアリングを設定後は、機器と機器との間で永久的なセキュリティリンクが確立できるほか、パスキーを入力することなくすばやく各機器用のサービスが利用できます。

ブルートゥースを搭載していないコンピュータで使いたい

ブルートゥースを搭載していないコンピュータで使いたいときは、弊社のBT-02UD2をコンピュータに接続することで本製品とコンピュータで通信ができます。

3. 接続

接続をする前に、必ずペアリング設定をしてください。
一度ペアリング設定をしてある機器同士は、複雑な操作やパスキーの入力が必要ありません。

3

3-1.

本製品を「待機モード」にします。

「待機モード」は「オフ」で「メインボタン」を2秒以上押します。

3-2.

「待機モード」の状態になったら「メインボタン」を押します。

接続が開始されます。

通信する他のBluetooth機器から接続要求をする方法もあります。

他のBluetooth機器から接続要求があるときは、「メインボタン」を押すと機器が開始されます。

第4章

携帯電話と通信

- 1.ペアリング設定 18
- 2.通話方法 19

1. ペアリング設定

本製品と携帯電話の通信をする前に、ペアリング設定をします。

1-1.

本製品をペアリングモードにします。

ペアリングモードは一度、本製品の電源をオフにし、その後メインボタンを5秒以上押しつづけます。青LED&赤LEDが早く点滅します。

1-2.

お使いのBluetooth対応携帯電話のペアリングを開始します。電話側のペアリングリストに「Auto Blue」と表示されます。

お使いの携帯電話のユーザーズ・マニュアルを参照してください。

1-3.

電話側で「Auto Blue」を選び、パスキー（Passkey）に「1234」と入力します。

ペアリングに成功すると、赤LEDは消え青LEDが点滅します。

806 困ったときは

通信設定ができないときは

本製品がペアリング可能状態になっていないときは、お使いの携帯電話から本製品を検出することはできません。お使いの携帯電話から本製品の検索を行う前に、本製品をペアリング可能状態にしてください。

ペアリングモード継続時間

ペアリングモードでペアリングができない状態が継続すると(約2分間)本製品の電源が自動的に切れ、ペアリングの設定は前回成功しているものが

有効になります。ペアリングが成功するまで2-1～2-3の設定をくりかえしてください。

ワンポイント

ペアリングとは？

ペアリングとは、Bluetooth機器をお互いに関連付ける操作をいいます。ペアリングを設定することによって、機器と機器との間で永久的なセキュリティリンクが確立できるほか、パスキーを入力することなくすばやく各機器用のサービスが利用できます。

4

2. 接続

ペアリング設定済みの携帯電話とBluetooth接続するときは次の手順で操作します。

2-1.

本製品を「待機モード」にします。

「待機モード」は「オフモード」で「メインボタン」を2秒ほど押します。

2-2.

「待機モード」の状態で「メインボタン」を押します。

接続が開始されます。

通信する他のBluetooth機器から接続要求をする方法もあります。

他のBluetooth機器から接続要求があるときは、「メインボタン」を押すと接続が開始されます。

3. 通話方法

お使いの携帯電話と本製品とのペアリング完了後は、本製品を使って電話をかけたり、また外部からの電話を受けたりすることができます。お使いの携帯電話が音声ダイヤルに対応しているときは本製品で同機能を利用できます。音声による制御の詳細については、お使いの携帯電話のユーザーズ・マニュアルを参照してください。

着信に应答する

着信があると、音が鳴ります。

- ・本製品で应答する : メインボタンを押す。
- ・電話で应答した電話を本製品に切り替える : メインボタンを押す。

通話の終了

通話中にメインボタンを押す。

携帯電話から電話をかける

通常操作

本製品から電話をかける

本製品から電話をかける方法は次の2通りあります。

- ・ボイスダイヤル
ボイスダイヤル機能搭載の携帯電話で、ボイスダイヤルが有効のときは、本製品を待機モードにし、メインボタンを押します。トーンが聞こえたら登録された名前を話します。
ボイスコマンドについてはお使いの携帯電話のユーザーズ・マニュアルを参照してください。
- ・前回の番号をリダイヤルする
前回のダイヤルをリダイヤルできます。本製品がリンクモードの状態での

音量ボタン1、または音量ボタン2を3秒ほど押します。

音量調整

- ・通話中、音量を調整できます。音量を上げるときはボタン1を、また音量を下げるときはボタン2を押します。

付録A

よくある質問

Q1. バッテリーについて詳しく教えてください。

A1. ・バッテリーの交換および取り外しはできません。

- ・バッテリーの充電をするときは、完全充電をお勧めします。
- ・内蔵の充電式バッテリーは、正しくお使いいただきますと長期間に渡って使用できます。
- ・バッテリーは、気温-10 ~ 45 の環境でのみ充電可能です。
- ・バッテリーの寿命を最大限利用するために、室温環境で使用してください。
- ・低温環境で使用したときは、バッテリー容量が低下することがあります。
- ・本製品を長期間お使いにならないときは、二ヶ月に一回必ず充電してください。

Q2. ペアリングってなんですか？

A2. ペアリングとは、Bluetooth機器をお互いに関連付ける操作をいいます。ペアリングを設定することによって、機器と機器との間で永久的なセキュリティリンクが確立できるほか、パスキーを入力することなくすばやく各機器用のサービスが利用できます。ペアリングにはPIN(ピン)というパスキーが必要です。

他機器とのペアリング状態は以下の状態でも持続します。

- ・ペアリングされている機器いずれか1台の電源が入っていない
- ・サービス接続が中断またはサービスそのものが停止中
- ・いずれか1台または両方の機器が再起動されたとき

Q3. Bluetoothパスキーって何ですか？

A3. Bluetooth対応機器同士でペアリング設定をするときに使うキーです。

本製品はパスキー(PIN)「1234」が内蔵メモリ内に設定されています。本製品の接続先となるBluetooth機器の種類により異なることもあります。具体的な操作内容については、接続先機器のユーザーズ・マニュアルを参照してください。

Q4. BT-02HSはどんな種類の携帯電話とでも使えますか？

A4. 本製品はBluetooth機能が実装された携帯電話のみ使えます。

Q5. BT-02HSと他のBluetoothとの通信距離はどのくらいですか？

A5. 通信最大距離は10メートルとなっていますが、お使いの環境、他のBluetoothの種類により距離が変化することがあります。本製品はBQB(Bluetooth認証判定者)による試験に合格し承認を受けているほか、Bluetooth v1.1クラスIIヘッドセットプロファイルに完全に準拠しています。

Q6. ペアリングは、BT-02HSを使うたびに毎回行わなければならないのでしょうか？

A6. 2台の機器間でいったんペアリングが設定されているときは、片方または両者の電源が切れているときでもペアリング状態は持続します。毎回ペアリングを行う必要はありません。

Q7. 携帯電話からBT-02HSを検索している間、複数のBluetooth製品が携帯電話上に表示されたのですがこれは何故ですか？

A7. Bluetooth機能が有効に設定されているBluetooth対応携帯電話の大半は、有効通信範囲内に存在するBluetooth対応機器を複数検出することが可能です。本製品はお使いの携帯電話上で「Auto Blue」または「Unknown Device(不明な機器)」として検出されます。

A

付録

付録 **B**

トラブルシューティング

1. バッテリーの充電状況がまったく表示されません。
バッテリーが空の状態か、長時間本製品を使わないときは、本製品のバッテリー充電状況が赤LEDで表示されるまで数分かかることがあります。
2. ヘッドセットを20分間充電しても電源が入りません。
バッテリーは最低でも40分間充電をしてください。初回の充電を完全にすることを勧めます。
3. BT-02HSと他機器間で音声の通信ができません。
 - ・本製品と他機器とのペアリングが完了していることを確認してください。
 - ・本製品がオン状態となっていることを確認してください。
 - ・2台の機器が、通信可能範囲(距離)内にあることを確認してください。
 - ・お使いの携帯電話が圏外のときは通信できません。
 - ・Bluetoothス対応携帯の種類によっては、利用可能なBluetoothス対応ヘッドセットが常時1台のみとなる場合があります。この状況でご使用携帯電話とペアリングされているヘッドセットが2台またはそれ以上存在すると、通信が切断することがあります。
4. BT-02HSは完全に充電済みでスイッチも入れたのですが使えません。
他機器でBluetooth機能を有効にしてから本製品とのペアリング設定をしてください。
5. 他機器からBT-02HSを見つけることができません。
本製品がペアリングモードとなっていないときは、他機器から本製品を検出できません。他機器で本製品を検索する前に、本製品をペアリングモードに設定してください。
本製品と他機器を遮断物のない15m以内の距離において検索をしてください。

6. BT-02HSから障害ノイズが聞こえます。

本製品の性能は、以下の二つの要素により影響を受けます。

- ・携帯電話の信号強度が十分であることを確認してください。信号の弱い場所で携帯電話をお使いになると、本製品で音声がはっきりと聞きとれなくなることがあります。
- ・本製品(または他機器)が通信離内にあることを確認してください。

7. BT-02HSで携帯電話の音声が聞き取れません。

お使いの携帯電話で音量を上げるか、本製品でボタン1を押して音量を上げてください。またご利用場所の携帯電話の信号強度が十分であることを確認してください。

8. いきなりBT-02HSが動作しなくなることがあります。

- ・本製品のバッテリーが切れていませんか？十分は充電をしてください。
- ・ブルートゥース技術が正常に実装されていないブルートゥース対応携帯電話のなかには、予測不可能な状況においてごくまれにブルートゥースシャットダウン状態になってしまうことがあります。この状態のときは、お使いの携帯電話からバッテリーを外して同電話機のリセットをしてください。(ペアリングを再度行う必要はありません)お使いの携帯電話のホームページを参照してください。

付録 C

製品仕様

仕様

| | |
|-------------|--|
| 周波数帯域 | 2.4GHz帯 (2400~2483.5MHz) |
| 変調方式 | FH-SS (周波数ホッピング方式) |
| 最大通信速度※1 | 約723.2kbps (非対称型通信時) 約439.9kbps (対称型通信時) |
| 出力クラス | Class 2 対応 |
| 通信距離※1 | 10m (屋外見通し距離) |
| 電源電圧/消費電力 | 5V/最大0.72W (充電時) |
| AC | 入力: AC100~240 50/60Hz 10VA 0.4A 出力: PC5V 2.0A |
| 外形寸法 | 28 (W) x 26.5 (H) x 57 (D) mm |
| 重量 | 13g |
| EMI | CE、FCC classB |
| Bluetooth番号 | B01433 |
| PINコード | 1234 |

※1 周囲の電波状況、障害物、設置環境により異なります。

付録 D

お問い合わせ先

お問い合わせ先

弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPLANEX Directまで。
ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

PLANEX Direct
<http://direct.planex.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

ご質問/お見積もりフォーム
<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

お問い合わせフォーム
<http://www.planex.co.jp/support/techform/>
受付：24時間
電話
フリーダイヤル：0120-415977
受付：月～金曜日、10～12時、13～17時
* 祝祭日および弊社指定の休業日を除く
FAX
ファクス番号：03-5614-1018
受付：24時間

お問い合わせ前のお願

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。
お客様のご協力お願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。
ブラネックスコミュニケーションズ
<http://www.planex.co.jp/>

注)上記内容は2004年6月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。